

3・1ビキニデー日本原水協全国集会

(2月28日13時~/グランシップ静岡)

2020年・被爆75年めざし全国行動スタート!
核兵器のない世界へ

核兵器廃絶の展望をつかもう

核兵器禁止条約の調印国はすでに70か国、批准国も21か国となりました。追い詰められているのは核保有国です。市民の声と行動が世界を動かす力です。アメリカの反核平和運動のリーダーを交えて国際的行動を話し合います。



米朝首脳会談(2回目)開催! 日韓市民の連帯を!

ビキニデー行事最中に、米トランプ大統領と金正恩国務委員長との2回目の会談がベトナムで開かれます。朝鮮半島非核化のプロセスを成功させるカギは市民の声と行動にあります。韓国の代表から話を聞き、市民社会の役割について討論・交流しましょう。

「ヒバクシャ国際署名」 の共同を全国に

トランプ政権に言われるままに最新兵器を爆買いし、核兵器禁止条約に背をむける安倍政権。非核平和の国民的世論をまきおこし、市民と野党の共同を発展させましょう。「ヒバクシャ国際署名」の国民的共同の前進めざし、全国各地のとりくみを交流し学び合います。

政治を変えるチャンス! 9条改憲ノー、オール沖縄 ・原発ゼロの運動に連帯

憲法を守り活かし、禁止条約に参加する日本をめざし、共同を発展させます。戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんがスピーチ、また辺野古新基地建設に反対するオール沖縄の代表、原発ゼロをめざす福島県の代表がたたかいを報告します。

もっと交流!語ろう!学ぼう! 魅力いっぱい分科会

ビキニ事件って?被ばく者の声、原水爆禁止運動の原点、核兵器禁止条約に参加する日本を、沖縄と連帯、9条改憲阻止など、市民運動の役割を学び交流します。

3・1ビキニデーの詳細情報は日本原水協ホームページへ

原水爆禁止日本協議会 TEL 03-5842-6031 FAX 03-5842-6033
<http://www.antiatom.org/> e-mail antiatom55@hotmail.com



ビキニ被災65年3・1ビキニデー集会

(3月1日13時~15時半 / 焼津市文化センター)

ビキニ事件を
忘れない

被災65年

その真相に迫る



今年のビキニデー集会は、ビキニ被災65年の節目に、ビキニ事件の被害と市民の運動について学ぶとともに、核兵器のない世界の実現へ、行動に踏み出す場です。



主なプログラム

【第一部】13時~13時35分

- ◆オープニング うたごえ
- ◆主催者挨拶
- ◆来賓挨拶：焼津市長ほか
- ◆メッセージ紹介
- ◆主催者報告

【第二部】13時40分~15時30分

- ◆文化企画：篠笛演奏&踊り
—若者の巧みな演奏と劇団「わらび座」で培った迫力の踊り—
- ◆ビキニ被災から核兵器禁止・廃絶へのアプローチ
- ◆リレートーク
- ◆集会アピール採択 など

ビキニ被災事件を学ぼう

静岡大学名誉教授の山本義彦さんが、「ビキニ水爆実験とは」「実験による被害」「原水爆禁止の3000万署名」「いまでも続く真相究明」など、ビキニ事件を分かりやすく解説します。

マーシャル諸島ロンゲラップ島民のたたかいに連帯

ビキニ水爆をはじめ、アメリカの水爆実験でマーシャル島民は甚大な被害を受けました。しかし、アメリカは島民への被害補償も除染もせず、多くの島民が病気で亡くなり生活を奪われてきました。自国政府に禁止条約への参加を求めるアバッカ・アンジャンさんが訴えます。

立ち上がる被災船員—全国からの支援を

2016年5月、アメリカの水爆実験で被ばくした当時の漁船員の救済をもとめ、元船員・遺族など45人の原告が高知地裁に対して国家賠償請求訴訟をおこしました。現在、控訴審が高松高裁でたたかわれています。訴訟の中心となっている梶原守光弁護士が支援を訴えます。